

主観的幸福度について

過年度調査結果からの検証

主観的幸福度の定義

(1)	現在のあなたの健康状態はいかがですか	1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない	この設問は、主観的健康感を問う設問です。要介護状態になる前の高齢者の主観的健康感を把握することで、地域の健康度のアウトカム指標として活用することが可能になります。
(2)	あなたは、現在の生活で満足していますか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）	とても不幸 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 点 10 点	この設問は、主観的幸福度を問う設問です。うつ傾向との関係性も想定される、要介護状態になる前の高齢者の主観的幸福度を把握することで、地域の（精神面での）健康度のアウトカム指標として活用することが可能になります。
(3)	この1か月間、気分が落ちたり、抑うつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ	この設問は、うつ傾向を問う設問です（(3) (4)でいずれか1つでも「1. はい」に該当する選択肢が回答された場合は、うつ傾向の高齢者になります）。うつ傾向の高齢者の地域分布を把握することで、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討に活用することが可能になります。
(4)	この1か月間、どうしても物事に對して興味や関心を感じることができませんでしたか	1. はい 2. いいえ	この設問は、うつ傾向を問う設問です。高齢者の健康寿命に影響を与えると考えられる本項目と他項目の関係性を把握することにより、地域の高齢者の特性把握が可能になります。
(5)	お酒は飲みますか	1. はい毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない 4. もともと飲まない	この設問は、飲酒の健康を問う設問です。高齢者の健康寿命に影響を与えると考えられる本項目と他項目の関係性を把握することにより、地域の高齢者の特性把握が可能になります。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」では、主観的幸福度について、下記の設問として定義している。

この設問は、主観的幸福感を問う設問です。うつ傾向との関係性も想定される、要介護状態になる前の高齢者の主観的幸福感を把握することで、地域の（精神面での）健康度のアウトカム指標として活用することが可能になります。

設問としては、下記の通り設定されている。

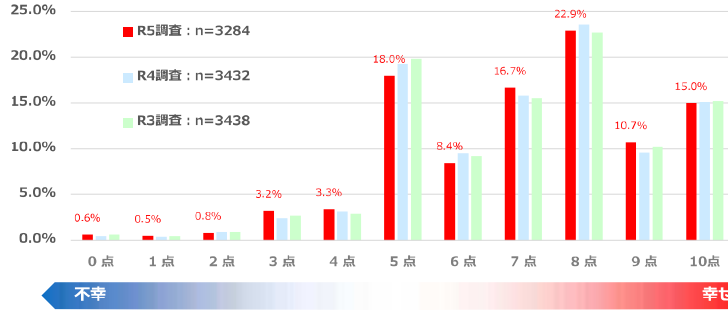
■ あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

江東区の調査結果から幸福度の概況

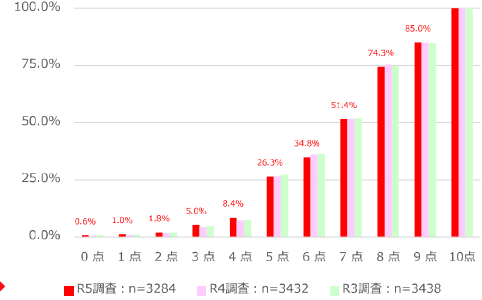
問 7 (2) あなたは、現在の程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

	全体	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	平均
R5	3,451	19	15	26	105	110	590	277	547	752	351	492	167	7.1
	100.0	0.6	0.4	0.8	3.0	3.2	17.1	8.0	15.9	21.8	10.2	14.3	4.8	
R4	3,528	15	11	30	82	108	662	326	542	810	328	518	9	7.1
	100.0	0.4	0.3	0.9	2.3	3.1	18.8	9.2	15.4	23.0	9.3	14.7	2.7	
R3	3,573	20	14	30	92	99	682	315	534	780	350	522	135	7.1
	100.0	0.6	0.4	0.8	2.6	2.8	19.1	8.8	14.9	21.8	9.8	14.6	3.8	

過去3年度の「幸福度」の基本統計量
※無回答を除きグラフ化



<累積>過去3年度の「幸福度」の基本統計量
※無回答を除きグラフ化



- R5調査における幸福度を過年度と比較すると、3点/4点/7点は過年度の構成比を上回っており、2点/5点/6点/10点は過年度の同値を下回る結果となっている
- 幸福度の平均値を見ると、R4調査、R3調査と同水準であった。

過年度調査結果からの検証 R3調査結果からの検証

幸福度のカテゴリー化 ～検証の説明～

R3調査のローデータをもとに、幸福度と他の調査結果データの関係について検証を行う。

幸福度を問う0～10の得点（11項目）と他の設問の関係を検証するため、幸福度を3つのカテゴリーに変換し検証を実施する。

閾値としては、0点（とても不幸）～3点までの4.4%を【幸福度L】、4点～7点までの45.6%を【幸福度M】、8点～10点までの46.2%を【幸福度H】とそれぞれ定義づけし、他の項目との関係を検証していく。

分析のための幸福度の定義

問7（2）あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

	「とても不幸」										「とても幸せ」	
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答
実数	20	14	30	92	99	682	315	534	780	350	522	135
構成比	0.6%	0.4%	0.8%	2.6%	2.8%	19.1%	8.8%	14.9%	21.8%	9.8%	14.6%	3.8%
累積割合	0.6%	1.0%	1.8%	4.4%	7.1%	26.2%	35.0%	50.0%	71.8%	81.6%	96.2%	
小計	4.4%			45.6%					46.2%			

変換

変換

変換

分析のための
幸福度の定義

幸福度Low【幸福度L】

幸福度Mid【幸福度M】

幸福度High【幸福度H】

5

検証する項目（他の設問）

■ クロス集計の対象となった7項目

カテゴリ	設問	回答選択肢
1 家計状況	問1（3）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか	1.大変苦しい 2.やや苦しい 3.ふつう 4.ややゆとりがある 5.大変ゆとりがある
2 健康状態	問7（1）現在のあなたの健康状態はいかがですか	1.とてもよい 2.まあよい 3.あまりよくない 4.よくない
3 趣味	問4（17）趣味はありますか	1.趣味あり 2.思いつかない
4 生きがい	問4（18）生きがいはありますか	1.生きがいあり 2.思いつかない
5 外出頻度	問2（6）週に1回以上は外出していますか	1.ほとんど外出しない 2.週1回 3.週2～4回 4.週5回以上
6 食事	問3（8）どなたかと食事をとむ機会がありますか	1.毎日ある 2.週に何度かある 3.月に何度かある 4.年に何度かある 5.ほとんどない
7 交友	問6（7）友人・知人と会う頻度はどれくらいですか	1.毎日ある 2.週に何度かある 3.月に何度かある 4.年に何度かある 5.ほとんどない

■ 関係性がありそうな6項目

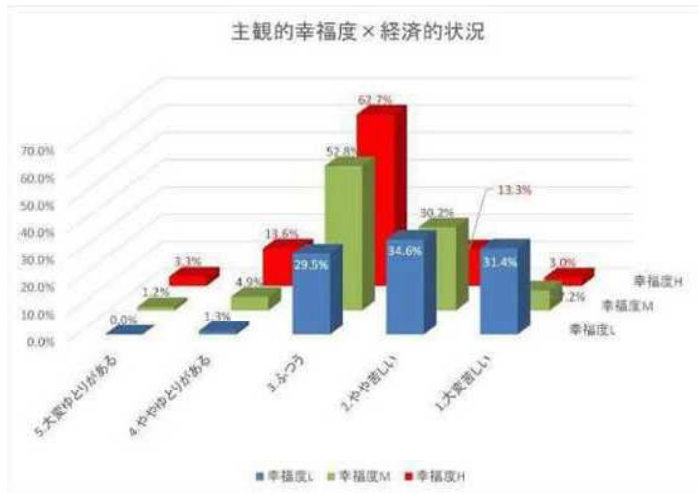
カテゴリ	設問	
1 家族	問1（1）家族構成をお教えください	1.1人暮らし 2.夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) 3.夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) 4.息子・娘との2世帯 5.その他
2 介護・介助	問1（2）あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか	1.介護・介助は必要ない 2.何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない 3.現在、何らかの介護を受けている
3 健康	問2（3）15分位続けて歩いていますか	1.できるし、している 2.できるけどしていない 3.できない
4 日常生活	問4（4）バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）	1.できるし、している 2.できるけどしていない 3.できない
5 日常生活	問4（5）自分で食品・日用品の買物をしていますか	1.できるし、している 2.できるけどしていない 3.できない
6 地域とのかわり	問6（1）あなたは、普段の生活の中で地域での支え合いを感じることはありますか。（ひとづたけ〇）	1.よく感じる 2.たまに感じる 3.あまり感じない 4.全く感じない

6

幸福度×【経済的状況】の関係

問 1（3）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

	5.大変ゆとりがある	4.ややゆとりがある	3.ふつう	2.やや苦しい	1.大変苦しい	無回答	総計
幸福度L		2	46	54	49	5	156
幸福度M	20	80	861	493	118	58	1630
幸福度H	54	224	1,036	219	49	70	1652
総計	74	306	1943	766	216	133	3438



■【幸福度L】【幸福度M】では、経済的状況が苦しいほど、割合が増える。

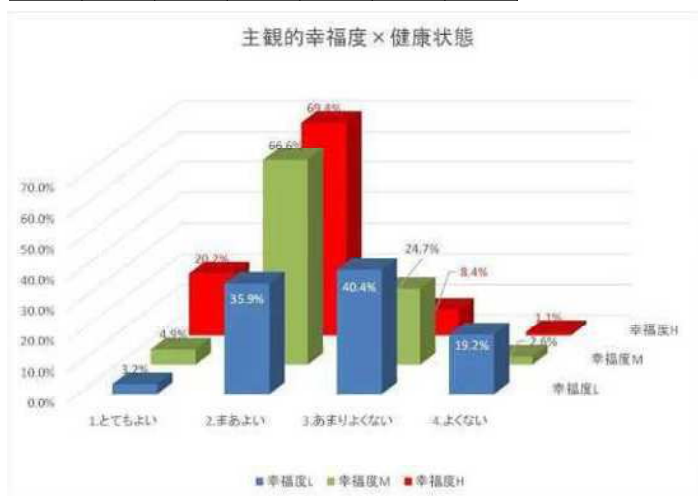
■【幸福度H】では、相関は見られない。

7

幸福度×健康状態の関係

問 7（1）現在のあなたの健康状態はいかがですか

	1.とてもよい	2.まあよい	3.あまりよくない	4.よくない	5.無回答	総計
幸福度L	5	56	63	30	2	156
幸福度M	80	1086	403	42	19	1630
幸福度H	334	1147	139	18	14	1652
総計	419	2289	605	90	35	3438



■【幸福度L】【幸福度M】では、健康状態が悪くなるほど、割合が増加している。（負の相関）

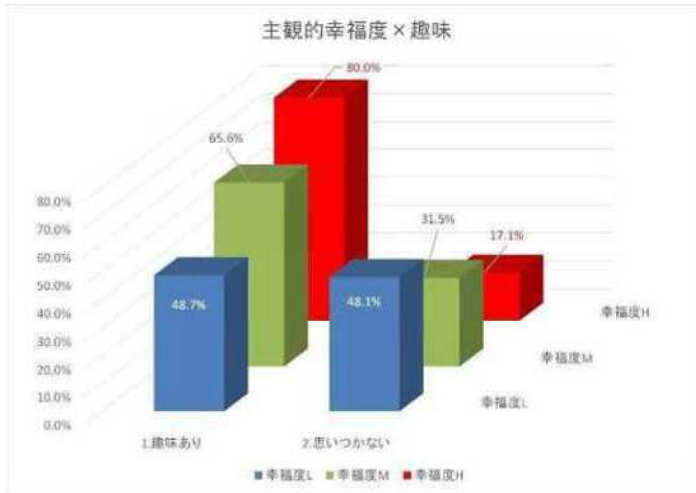
■【幸福度H】では、健康状態が良いほど、割合が増加している。（正の相関）

8

幸福度×【趣味】の関係

問4（17）趣味はありますか

	1.趣味あり	2.思いつかない	3.無回答	総計
幸福度L	76	75	5	156
幸福度M	1069	514	47	1630
幸福度H	1321	282	49	1652
総計	2466	871	101	3438



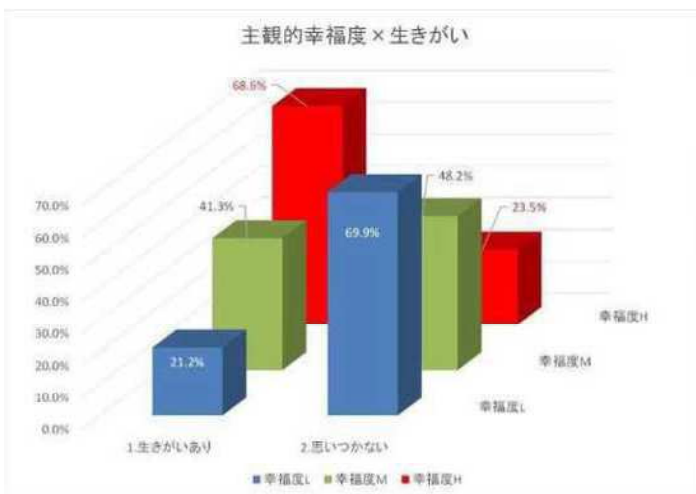
- 【幸福度L】では、趣味がある/思いつかないの間に相関は見られない。
- 【幸福度M】【幸福度H】では、趣味があるほど、割合が増加している。（正の相関）

9

幸福度×【生きがい】の関係

問4（18）生きがいはありますか

	1.生きがいあり	2.思いつかない	3.無回答	総計
幸福度L	33	109	14	156
幸福度M	674	785	171	1630
幸福度H	1133	389	130	1652
総計	1840	1283	315	3438



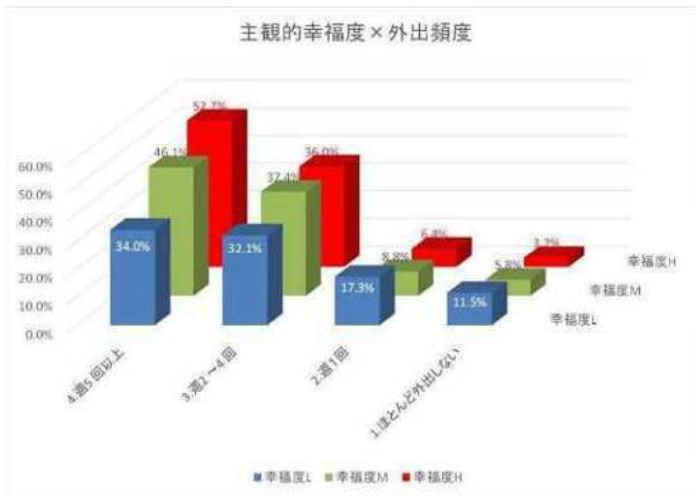
- 【幸福度L】では、生きがいが思いつかない方の割合が高い。（不の相関）
- 【幸福度M】では、生きがいがある/思いつかないの間に相関は見られない。
- 【幸福度H】では、生きがいがある方の割合が高い。（正の相関）

10

幸福度×【週に1回以上の外出頻度】の関係

問2（6）週に1回以上は外出していますか

	4.週5回以上	3.週2～4回	2.週1回	1.ほとんど外出しない	5.無回答	総計
幸福度L	53	50	27	18	8	156
幸福度M	752	609	144	95	30	1630
幸福度H	871	594	106	53	28	1652
総計	1676	1253	277	166	66	3438



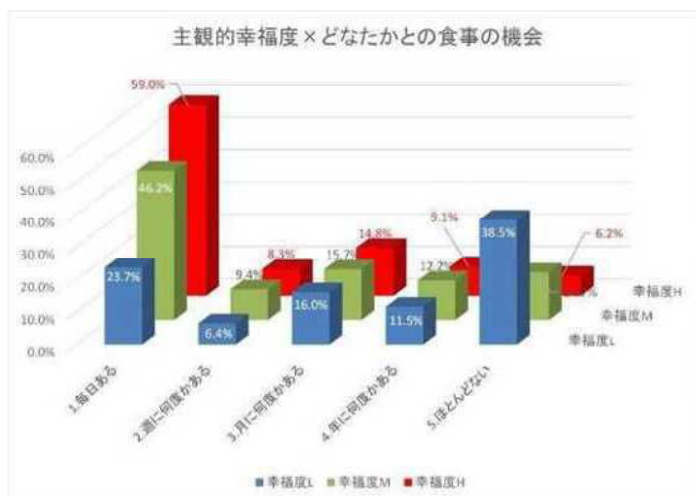
■【幸福度】と外出頻度の間には、どのカテゴリでも相関性は見られない

11

幸福度×【どなたかと食事を共にする機会】の関係

問3（8）どなたかと食事をともにする機会がありますか

	1.毎日ある	2.週に何度かある	3.月に何度かある	4.年に何度かある	5.ほとんどない	6.無回答	総計
幸福度L	37	10	25	18	60	6	156
幸福度M	753	154	256	199	240	28	1630
幸福度H	974	137	244	150	103	44	1652
総計	1764	301	525	367	403	78	3438



■【幸福度M】【幸福度H】では、どなたかと食事をする機会が「毎日ある」方の割合が高い。（正の相関）

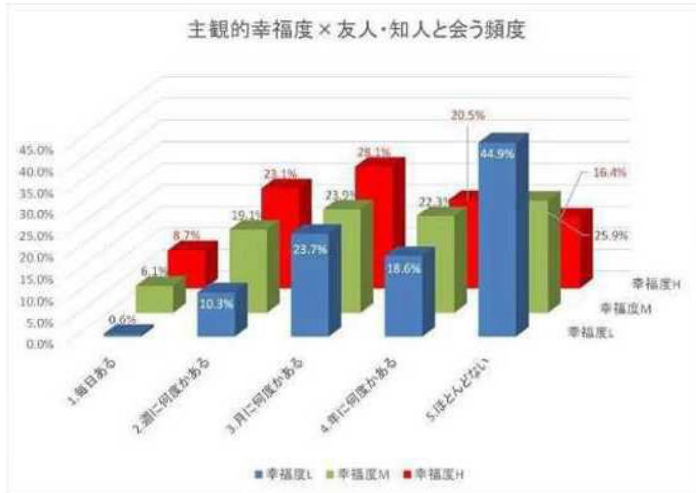
■【幸福度L】では、どなたかと食事を共にする機会の方に相関関係は見られない。

12

幸福度×【友人・知人と会う頻度】の関係

問6（7）友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

	1.毎日ある	2.週に何度かある	3.月に何度かある	4.年に何度かある	5.ほとんどない	6.無回答	総計
幸福度L	1	16	37	29	70	3	156
幸福度M	100	311	389	363	422	45	1630
幸福度H	144	382	465	338	271	52	1652
総計	245	709	891	730	763	100	3438



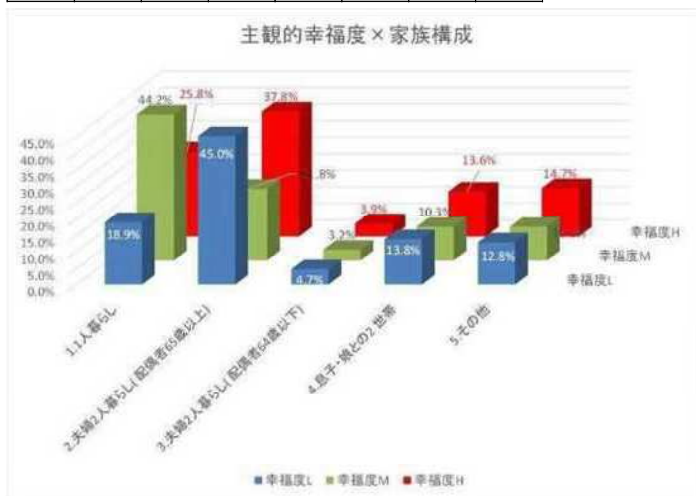
- 友人・知人と会う頻度においては、「毎日ある」/「週に何度かある」において、正の相関がみられる。（幸福度が上がるほど割合が増加している）
- 友人・知人と会う頻度において、「ほとんどない」においては、逆の相関がみられる。（幸福度が下がるほど割合が増加している）
- 友人・知人と会う頻度において、「月に何度かある」「年に何度かある」においては、相関性は見られない。

13

幸福度×【家族構成】の関係

問1（1）家族構成をお教えてください

	1.1人暮らし	2.夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	3.夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	4.息子・娘との2世帯	5.その他	無回答	総計
幸福度L	313	743	77	228	212	79	1652
幸福度M	69	34	5	16	16	16	156
幸福度H	420	616	64	222	239	69	1630
総計	802	1393	146	466	467	164	3438



- 【幸福度L】では、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が高い。
- 【幸福度M】では、「単身」の割合が高い。
- 【幸福度H】では、「単身」夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が高い。
- 「家族構成」と幸福度の間に関係性は見られない。

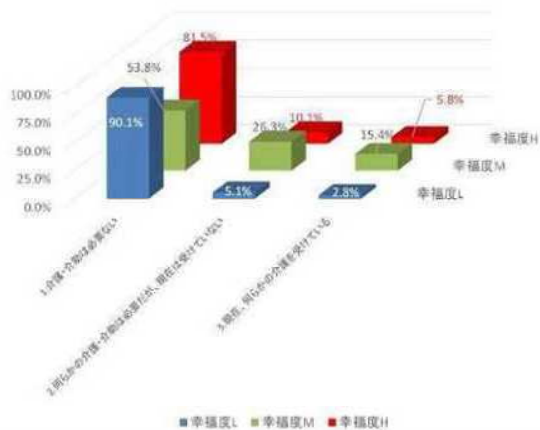
14

幸福度×【介護・介助】の関係

問1 (2) あなたは、普段の生活でどんなかの介護・介助が必要ですか

	1.介護・介助は必要ない	2.何らかの介護・介助は必要だが、現在受けていない	3.現在、何らかの介護を受けている	5.無回答	総計
幸福度L	1488	85	47	32	1652
幸福度M	84	41	24	7	156
幸福度H	1329	165	95	41	1630
総計	2901	291	166	80	3438

主観的幸福度×介護・介助



■【幸福度L】【幸福度M】【幸福度H】のすべてにおいて、「介護・介助は必要ない」割合が高くなっている。

■「介護・介助の必要性」と幸福度の間に関係性は見られない。

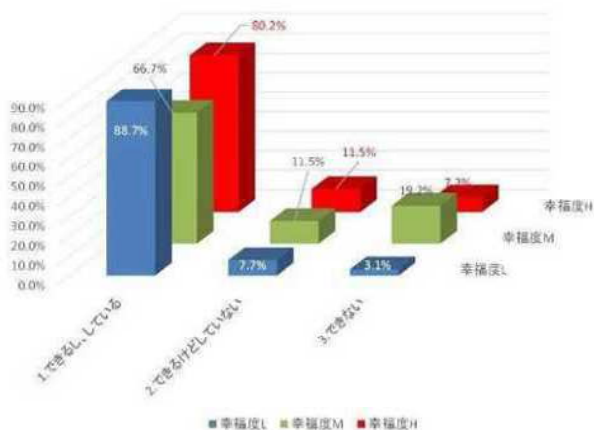
15

幸福度×【健康（徒歩）】の関係

問2 (3) 15分続けて歩いていますか

	1.できるし、している	2.できるけどしていない	3.できない	5.無回答	総計
幸福度L	1465	128	51	8	1652
幸福度M	104	18	30	4	156
幸福度H	1307	187	118	18	1630
総計	2876	333	199	30	3438

主観的幸福度×健康（徒歩）



■【幸福度L】【幸福度M】【幸福度H】のすべてで、「15分続けて歩いているか」については、「できる、している」の割合が高くなっている。

■「15分続けて歩いているか」と幸福度の間に関係性は見られない。

16

幸福度×【日常生活（バス・電車など）】の関係

問4（4）バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

	1.できるし、している	2.できるけどしていない	3.できない	5.無回答	総計
幸福度L	1450	141	42	19	1652
幸福度M	106	26	16	8	156
幸福度H	1346	191	76	17	1630
総計	2902	358	134	44	3438



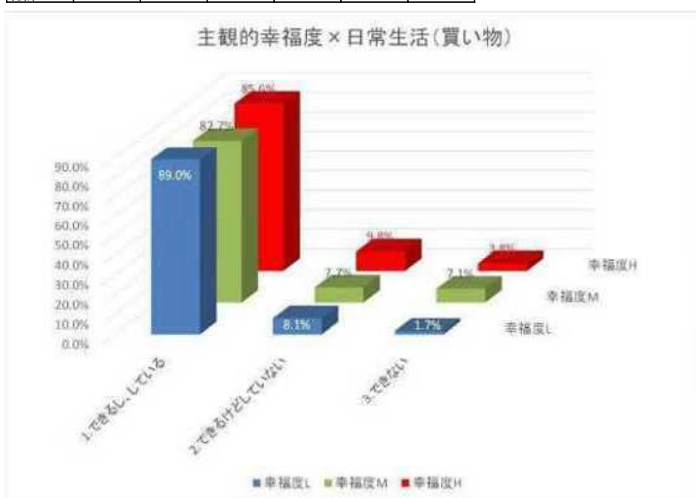
- 【幸福度L】【幸福度M】【幸福度H】のすべてで、「バスや電車を使って1人で外出しているか」については、「できる、している」の割合が高くなっている。
- 「バスや電車を使って1人で外出しているか」と幸福度の間に関係性は見られない。

17

幸福度×【日常生活（買い物）】の関係

問4（5）自分で食品・日用品の買物をしていますか

	1.できるし、している	2.できるけどしていない	3.できない	5.無回答	総計
幸福度L	1471	134	28	19	1652
幸福度M	129	12	11	4	156
幸福度H	1395	159	62	14	1630
総計	2995	305	101	37	3438



- 【幸福度L】【幸福度M】【幸福度H】のすべてで、「自分で食品・日用品の買物をしているか」については、「できる、している」の割合が高くなっている。
- 「自分で食品・日用品の買物をしているか」と幸福度の間に関係性は見られない。

18

幸福度×【地域とのかかわり】の関係

問 6 (1) あなたは、普段の生活の中で地域での支え合いを感じることはありますか。(ひとつだけ○)

	1.よく感じる	2.たまに感じる	3.あまり感じない	4.全く感じない	5.無回答	総計
幸福度L	274	666	504	169	39	1652
幸福度M	5	51	47	51	2	156
幸福度H	135	675	575	201	44	1830
総計	414	1392	1126	421	85	3438



■「普段の生活の中で地域での支え合いを感じることはあるか」については、幸福度の間に関係性は見られない。

過年度調査結果からの検証

R3調査結果からの検証

幸福度と12検討指標の関係性の検討

※家族構成（質的データ）は除く

幸福度×検証指標の重回帰分析

- ◆ 説明変数（独立変数）：幸福度（11段階）、目的変数（従属変数）：12指標とした重回帰分析の結果が下図の通り。

回帰式に含まれる変数（偏回帰係数・信頼区間等）

			偏回帰係数の95%信頼 偏回帰係数の有意性の検定							*: P<0.05	目的変数との相関		多重共線性の統計量	
変 数	偏回帰係数	標準誤差	標準偏回 帰係数	下限値	上限値	F 値	t 値	P 値	**：P<0.01	単相関	偏相関	トレランス	VIF	
★経済状況：SA:5	1.2190	0.0437	0.4241	1.1334	1.3047	779.4584	27.9188	P < 0.001	**	0.3487	0.2500	0.0896	11.1558	
☆健康度：SA:4	-0.3659	0.0663	-0.0959	-0.4958	-0.2360	30.4955	-5.5223	P < 0.001	**	-0.4028	-0.2842	0.0686	14.5692	
☆趣味：SA:2	0.2040	0.0957	0.0327	0.0164	0.3916	4.5471	2.1324	0.0331	*	-0.2277	-0.0454	0.0882	11.3411	
☆生きがい：SA:2	-0.4139	0.0862	-0.0741	-0.5829	-0.2449	23.0605	-4.8021	P < 0.001	**	-0.3423	-0.1950	0.0869	11.5126	
★外出状況：SA:4	1.0365	0.0391	0.4263	0.9598	1.1132	702.5042	26.5048	P < 0.001	**	0.1477	-0.0094	0.0800	12.5050	
☆誰かと食事をとむにする機会：SA:5	-0.1110	0.0270	-0.0343	-0.1639	-0.0582	16.9681	-4.1192	P < 0.001	**	-0.2424	-0.1702	0.2988	3.3471	
☆友人・知人と会う頻度：SA:5	0.1571	0.0329	0.0668	0.0925	0.2217	22.7420	4.7689	P < 0.001	**	-0.1710	-0.0092	0.1054	9.4875	
☆☆介護・介助SA:3	0.1198	0.0909	0.0183	-0.0585	0.2981	1.7365	1.3178	0.1877		-0.1886	-0.0575	0.1076	9.2930	
★★健康（徒歩）SA:3	0.3817	0.0871	0.0604	0.2108	0.5525	19.1929	4.3810	P < 0.001	**	-0.1861	-0.0257	0.1089	9.1813	
☆☆日常生活（バス電車）SA:3	0.2983	0.1006	0.0457	0.1010	0.4956	8.7863	2.9642	0.0031	**	-0.1174	0.0344	0.0872	11.4735	
★☆☆日常生活（買い物）SA:3	0.6853	0.1091	0.1003	0.4713	0.8992	39.4498	6.2809	P < 0.001	**	-0.0825	0.0274	0.0811	12.3272	
☆☆地域とのかかわりSA:4	0.0825	0.0454	0.0259	-0.0065	0.1715	3.3010	1.8169	0.0693		-0.1606	-0.0875	0.1016	9.8433	

- ◆ 幸福度の目的変数としては、「経済状況」と「外出状況」に強い関係が見られ、次いで、「健康（徒歩）」と「日常生活（買い物）」に強い関係が見られた。

幸福度に関する集計結果

令和6年度目標
 幸せの程度について10点満点でたずねたうち、
 『8点以上』と回答した人の割合

51.7%

- ・8点以上の網掛けは、令和6年度の目標値(51.7%)に達している回答項目
- ・各設問の無回答の掲載は省略している
- ・従って、各設問の回答数の合計は全体にならない。また、各設問の割合の合計は100%にならない

		n=回答数	割合 (%)	8点以上の 割合(%)	平均点 (点)
全体		3,405	100.0	46.0	7.1
経済状況	大変ゆとりがある	59	1.7	88.1	8.5
	ややゆとりがある	306	9.0	68.0	8.1
	ふつう	1,834	53.9	50.2	7.4
	やや苦しい	745	21.9	29.5	6.4
	大変苦しい	242	7.1	22.3	5.5
健康状態	とてもよい	358	10.5	74.6	8.5
	まあよい	2,280	67.0	48.6	7.3
	あまりよくない	609	17.9	24.6	6.1
	よくない	78	2.3	20.5	4.8
趣味	趣味あり	2,371	69.6	51.7	7.4
	思いつかない	844	24.8	31.3	6.4
生きがい	生きがいあり	1,790	52.6	58.4	7.7
	思いつかない	1,306	38.4	30.2	6.3
外出状況	週5回以上	1,638	48.1	51.2	7.4
	週2～4回	1,295	38.0	42.8	7.0
	週1回	257	7.5	40.9	6.8
	ほとんど外出しない	145	4.3	31.7	6.3
誰かと 食事を ともに する機会	毎日ある	1,741	51.1	53.9	7.5
	週に何度かある	336	9.9	47.6	7.2
	月に何度かある	537	15.8	41.0	7.0
	年に何度かある	349	10.2	34.1	6.7
	ほとんどない	274	8.0	20.1	5.6
友人・ 知人と 会う頻度	毎日ある	240	7.0	58.3	7.8
	週に何度かある	796	23.4	55.3	7.5
	月に何度かある	885	26.0	47.2	7.3
	年に何度かある	804	23.6	43.2	7.0
	ほとんどない	574	16.9	31.7	6.3